

福井大学学術協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（9月分）

留学先大学：ハンブルク大学

氏名：長田優輝

こんにちは、長田優輝です。

こんなにも休みが長くていいのかと思うほどに夏休みは長く、今月も大学はありませんでした。しかしながらPBLの活動が再開したため、そこまで暇を持て余すことなく過ごせていたのは良かったと思います。



日本ではまだまだ残暑で、過ごしにくい日々が続いていると思いますが、ハンブルクではすでに気温が低く、寒がりな私にとってはもはや冬になっています。そんな寒さゆえか今月はハンブルクに来て初めて体調を崩してしまいました。一度目は2日3日で治ったもののその2週間後に熱を出し、熱はすぐ引いたもののその風邪は1週間以上経った今でも完治はしておらず、長引きそうな予感がします。日本でも一人暮らしはしていましたが、やはり異国で体調を崩すということは、これまで以上に孤独感や不安感をもたらすもので、今月は久しぶりに日本に帰りたくて強く望んだ月になりました。

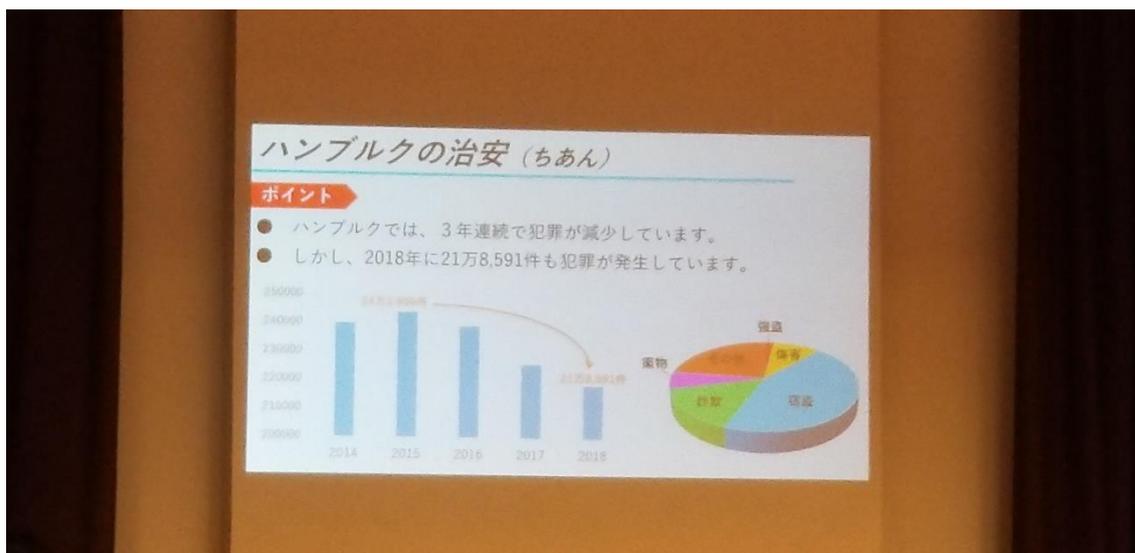
私はもともと風邪薬のようなものを日本から持ってきておらず、ドイツは荷物の輸入に非常に厳しい国のため医薬品は日本から送ってもらうこともできず、はたまたドイツで薬を買おうにも、どういう薬かが分からないため購入できず。結局は自己回復を待つしかないという状況です。ただドイツでは元々自己回復を重んじるらしく医者にかかっても薬を出してもらえないことも普通にあるそうなので、ある意味ドイツ的には間違っていない治療法と言えるのかもしれませんが。

今月は PBL の関係でドイツの治安についてのお話を拝聴することもできました。生活にも慣れゆるみが出てき始めていたこの時期にそういったお話を聞くことができたので、気を引き締めることができ良かったと思います。

当然とは思いますがドイツでは日本より多くの犯罪が発生していて、2018 年の犯罪発生件数では日本が 81 万 7338 件、ドイツが 555 万 5520 件と比べてみるとここまで違うのかと非常に驚きました。犯罪の種類別にみても、すべての項目で数倍もの事件数が記録されているのを見ると、慣れたからと言ってうかうかしてられないなと思うとともに日本の治安維持の能力の高さを実感しました。

	日本	ドイツ
2018 年の犯罪発生件数	81 万 7338 件	555 万 5520 件
殺人	915 件	2471 件
強盗	1787 件	3 万 6756 件
傷害	2 万 2523 件	55 万 4635 件
窃盗	58 万 2141 件	193 万 6315 件
詐欺	3 万 8513 件	84 万 0783 件

ハンブルクに限ってみると、人口第 2 の都市だけあって、ドイツで 2 番目の犯罪件数を誇り、2018 年に約 22 万件的事件が発生しているそうです。しかしこれでも 3 年連続で犯罪が減少していて、ハンブルクの警察は頑張っているそうです。中でも一番多い犯罪は窃盗とのことで、あの手この手で気をそらせて盗みを働くそうです。他にもハンブルクの中で特に治安の悪いところを教えていただいたりと非常に有意義な時間を過ごせたような気がします。



それでは今月はここまでで、また来月